

## 言葉の裏側にある文化を知りたくないですか！

西尾美由紀(教育推進センター)



「翻訳できない世界のことば」 /  
エラ・フランシス・サンダース著；  
創元社；2016

「英語は昔から苦手」、「英語は嫌い」、「英語を話す必要ないし」…学生からこんな声を聞くことがよくあります。しかし、世界には英語だけではなく、いろんな言葉があります。そして、そこにはさまざまな文化があります。『翻訳できない世界のことば』この本では、一言で翻訳できない様々な言語のことばが紹介されています。一つ例を挙げると、trepverter という言葉。イディッシュ語で「あとになって思い浮かんだ当意即妙な言葉の返し方」のこと。あのとき、こう言えば良かった！と後になってからもっと良い切り返し方が頭に浮かぶことはありませんか？日本語には、こういう状況を一語で表せる語がありません。言葉の背景にある文化や歴史など感じて欲しい 1 冊です。

そして、もう一つお勧めしたいのが、The Zack Files シリーズ。子ども向けの本ですが、比較的簡単な英語で書かれているので、日本では多読向けとして紹介されています。簡単な英語の本をたくさん読むと英語力がアップする！と言われますが、やはり面白くないと読み進められませんよね。このシリーズではNYに住む10歳の主人公ザックが遭遇する奇想天外で不思議な出来事が描かれています。挿絵もあって、楽しく読められるシリーズです。他にも図書館には楽しく読める英語の本がたくさんあるので、是非読んでみてください！

## 【シリーズ 30 冊】

1. Great-Grandpa's in the litter box
2. Through the medicine cabinet
3. A ghost named Wanda
4. I'm a Mind Reader
5. Dr. Jekyll, orthodontist

：  
他 25 冊

「The Zack Files」 / Dan Greenburg ;  
Grosset & Dunlap